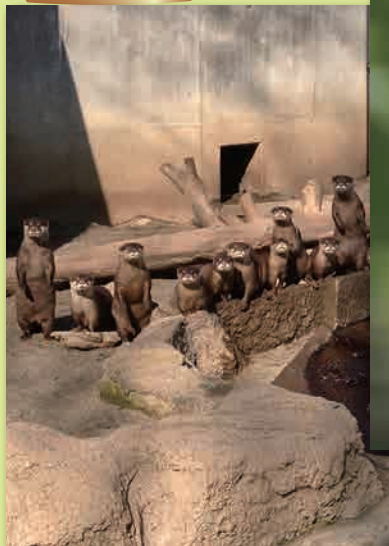


ちばZOO

どうぶつこえんニュース



2位



コツメカワウン

1位



ハシビロコウ

3位



ミーアキャット



アカハナグマ



カンムリバト



ワオキツネザル



ニシゴリラ



フサオマキザル



アメリカバイソン



ショウガラコ

『第1回動物総選挙』

2013年9月14日(土)～22日(日)に神田外語大学と千葉市動物公園との初のコラボ企画として、動物公園で第1回「動物総選挙」が開催されました。この企画は学生が動物公園の動物たちの中から10種類の動物を選び、来園者の皆さんに「風太」に続くアイドルを投票してもらうもので、最終日には学生による多言語の応援演説も行い、イベントが盛り上がりました。

その結果、「ハシビロコウ」が総投票数1,083票の

うち249票を獲得し、栄えある1位となりました。動物公園にはほかにも、魅力ある動物たちがたくさんいます。あなたのアイドルを探しに動物公園へ来てみませんか。

(飼育課長補佐 浅野洋之)

2014年
1月2日(木)・3日(金)
干支のお話し!
先着100名様
参加者プレゼント!





Director's Eye

さい げつ ふ たい
『歳 月 不 待』

間もなく新年。今年もあっという間の1年でした。前号にも記しましたが、現在当園の再生計画となる「リスタートプラン」を作成中です。開園後、4半世紀以上が経過していますが、来年度からこの計画に沿って、園を大きく変革していきます。これまでも、こ



人気のレッサーパンダ前

せるとともに集客観光施設としての機能を強化し、より多くのご来園者にお越しいただき、幅広い年齢層の

のコーナーで紹介してきました「動物園の4つの役割」(種の保存、教育、研究、レクリエーション)を一層充実さ

方々に、其々のご満足を提供していける施設となっていくよう、現在、計画案を潜思しています。レクリエーション施設・集客観光施設としての魅力と学術機関としての機能の拡充を図り、楽しさも学びも両立させた動物園の世界と千葉市動物公園ならではの独自性を構築していきます。ご期待ください。年内に草案を纏め年明けにはパブリックコメントを通して皆様のご意見を頂戴していきます。策定まで残り僅か、歲月不待の心意気で取り組んでいます。

(園長 朝生智明)



正門



『動物総選挙第1位! ハシビロコウ』

～いかつい顔でも人気者～



ほとんど動かず、しかもイカツイ顔、でもなぜか人気者のハシビロコウ。9月に初めて行われた、風太に次ぐ次世代アイドルNo.1を決める第1回動物総選挙で見事1位を獲得しました! よく見るとどこか憎めない風貌とチャームポイントである頭の上の冠羽が、その人気の秘密なのでしょうか?

ハシビロコウには独特の挨拶行動があります。おじぎをして首を左右に振る挨拶や、くちばしを上下に小刻みに打ち鳴らす、「クラタリング」と呼ばれる行為も見られます。この行為は担当者である私にもしてきます。当園ではオス、メス1羽づつ飼育しています

が、遠くからでも私の姿を見つけると、どちらかがクラタリングをはじめ、それを追うようにもう1羽が始めます。さながらクラタリングの輪唱です。本当はその行為が私ではなく、オス、メスお互いに向けられれば良いと思うのですが、2羽の間には、残念ながらまだ恋心は芽生えていないようです。

(調整係 伊藤泰志)





FOCUS



『レッサーパンダの姉妹の名前が決まりました!』

6月23日に生まれたレッサーパンダの双子の姉妹の名前が、姉が「まい」、妹は「みい」に決まりました。お母さんはメイメイ、お父さんはクウタで昨年に続き2回目のおめでたです。2頭の名前は9月28日の一般公開開始と同時に募集し、園内・はがき・インターネットで

の応募がありました。その後、命名選定委員会を開き、審議の結果「まい」「みい」に決定しました。11月9日の「ちばZOOフェスタ・2013」で市長、選定委員の皆様の列席のもと命名式が行われ、名前のお披露目や命名者への記念品の贈呈を行いました。また、命名者のお二人には市長とともに、展示場にネームプレートを付けて頂きました。「まい」「みい」の姉妹は木登りが大好きで木に登ったまま帰ってこないなど、私たちを困らせています。レッサーパンダの子どもたちの成長ははやく、来春には大人と同じ大きさになることでしょう。今後とも2頭の成長を見守って下さい。



(子ども動物園係 濱田昌平)



『大池』

春の新緑、秋の紅葉など四季折々の風景を見せてくれる大池。冬には多くの水鳥が飛来し、バードウォッチングの良いポイントとなります。

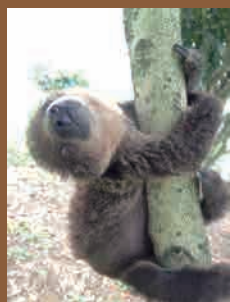
晩秋からは色鮮やかなオシドリが増え始め、紅葉と美しさを競い合っているようです。冬になるとコガモやマガモも飛来し、大池は段々にぎやかになり、バードウォッチングの季節の到来です。水辺の宝石ともいわれるカワセミや水鳥を狙ったオオタカが姿を見せることもあります。

平成26年1月26日(日)、2月9日(日)、2月23日(日)の3回、大池を中心としたバードウォッチングを開催し、水鳥を始め園内にいる小鳥の解説を行います。詳しくはホームページをご覧ください。

(飼育課長補佐 浅野洋之)



『フタユビナマケモノ「アメちゃん」人工哺育ちゅう!』



2013年6月2日フタユビナマケモノの「お母さん」が赤ちゃんを出産しました。しかしこのお母さん、過去に何度も子どもをうまく育てられなかったということから、今回、人工哺育を行うこととしました。当園では2008年にも人工哺育に成功しており(大人になるまで育った例は、この個体が国内初でした)、そのときの方法を参考にしつつ、工夫しながら育てています。今では(11月末現在)1200gを超えるほどになり、どんどん木のぼりも上達しています。ミルクはヤギ用ミルクを飲ませ、生後1か月を過ぎるころから歯が生え始め、野菜も食べるようになりました。アメちゃんが一人前のナマケモノになれるよう、応援して下さいね。

(動物診療係 宮崎沙都)



『春よ来い』

園内には、駐車場や遊園地などの低地部分と動物たちが飼育展示されている台地との間に、開園以前のまま残されている既存の斜面林があり、昔から、人々が春の息吹のひとつとして感じてきた植物が自生しています。

ほろ苦さと香りが喜ばれるフキノトウ、天ぷらなどにすると美味なタラの芽などが、現在も見られます。

残念ながら、公園ということで、採取は禁止されております。

何気ない斜面林も気にして見ていただくと、意外な発見があるかもしれません。

(管理課長補佐 椎名茂夫)



「2014年の干支は午(うま)!!」

ウマってどんな動物？

ウマはイヌやネコと同じように、私たち人間が長い間つきあってきた動物です。もともとは、ウシやブタと同じように食用とされていたのが始まりです。やがて、移動手段として、さらには軍事や狩猟の際にも用いられるようになりました。現代では、競馬やスポーツ、乗馬という形でのウマとのつきあいが主流となっています。

千葉市動物公園のウマたち

ウマ



ペルシュロン

(八重誉(やえほまれ)：通称「ヤエさん」)メス

フランス原産の大型のウマ。
荷物を引く輓馬(ばんば)として大活躍！
最近では、観光客を乗せた荷馬車を引くことも。
当園の「ヤエさん」は、大きな姿とは対照的に
穏やかな性格でお客様の人気者！



北海道和種

(千姫：通称「ヒメ」)メス

「道産子(どさんこ)」「道産馬(どさんば)」とも呼ばれます。
忍耐強く、寒さにも強いので、雪の中で荷物を引くのに利用されてきました。
当園の「ヒメ」はよく飼育係の話に耳を傾け、言うことを聞いてくれます。
少し臆病なところもありますが、近くに来たら、静かに優しく話しかけてね！



シェトランドポニー (ジュディー)メス

イギリスのシェトランド諸島原産の
小型のウマ。小さいですが、力は強く、
丈夫。かつてはイギリスの炭鉱で石炭
を運んだり、農耕馬として活躍。
「ジュディー」は、3頭のウマのなかでは
一番小さいですが、一番やんちゃで、
文字通り「おてんば娘」という感じの
元気なウマです。

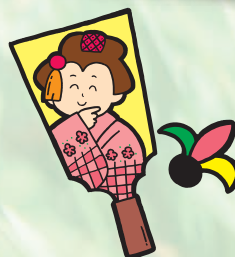
ワンポイント ウマ知識！



ちゃんと閉じる
こともできる
柔らかい鼻



ここに注目!!



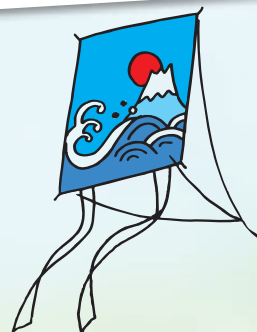
ここに注目!!



午

ワンポイント ウマ知識！

真後ろ以外は
ほぼ見える
(330度)
大きな目



モウコノウマ

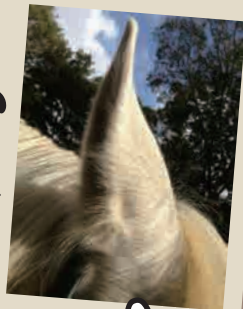
お客様からは「モウコのウマ」と呼ばれてしまうことも。正しくは、「モウコ野ウマ」。つまり、モンゴル周辺に生息している唯一の野生のウマ。一時期、野生下では絶滅。欧米の動物園で飼育されていた個体をもとに再野生化の試みがなされています。



トメキチ(オス)

午
ワンポイント
ウマ知識!

アンテナのように
いろいろな方向に
動かせる耳



日本でモウコノウマが見られるのは当園と東京都多摩動物公園の2園だけ。当園にいるのは、23歳になるトメキチ(オス)と、14歳になるクリス(メス)。トメキチはものおじしないしっかり者、クリスはおてんば娘。好きなニンジンを食べるときは、トメキチに蹴りを入れてでも食べようというクリス。クリスに蹴られてもめげず、ニンジンにありつこうというトメキチの様子に脱帽!



ここに
注目!!



クリス(メス)

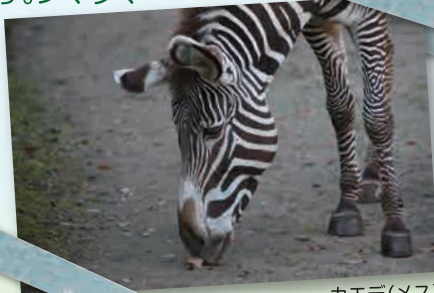
クレビーシマウマ

シマウマのなかでは、もっとも大型で美しい。そのため、乱獲され、絶滅が危惧されています。鳴き声特徴的。息を吸いながらヒーッと鳴き、続いて息を吐きながらグァーと鳴く様子は、ロバのようです。シマウマは「ウマ」とありますが、実は「ロバ」のほうがより近い仲間のようにです。

当園にいるのは、4歳になるライム(オス)と、9歳になるカエデ(メス)。ライムは好奇心旺盛で甘えんぼう。カエデは臆病で寂しんぼう。対照的な性格。見分け方は、カエデの左目の下に「美人ぼくろ」のような模様があります。



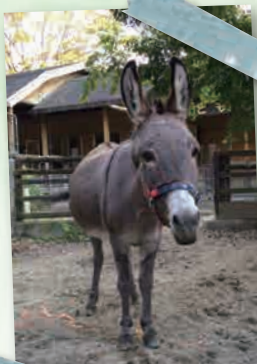
ライム(オス)



カエデ(メス)



ロバ



プラム(メス)



松五郎(オス)

小さいですが、とても力持ちで辛抱強い動物。当園にいるのは、松五郎(オス)とプラム(メス)。中国や南米では家畜としてたくさん飼われています。

ここに
注目!!



午
ワンポイント
ウマ知識!



速く走れるように
進化した蹄は
なんと中指1本!

ウマといってもいろいろなタイプがありますね。競馬でみるサラブレッドのようなスラリとしたウマだけでなく、当園にいるような重厚なタイプから人の背丈よりも小さなタイプまで様々なウマたちが、それぞれの役割を担って、私たちの役に立ってくれています。家畜ウマのもとになった原種のモウコノウマも当園で見ることができます。比較しながら観察してみると、面白いですよ。

2014年のウマ年にあたり、私たちにとって大切なパートナーであるウマたちについて、思いをはせていただけたら幸いです。

(子ども動物園係 高橋宏之)



動物公園で活躍して下さっているボランティアさんに、飼育係が直撃インタビュー！第3回目は今年の3月から活動して下さっている、松井 靖介(まつい やすすけ)さんです。

———よろしくお願いします。まず、ボランティア活動を始めたきっかけを教えてください。

「仕事の退職後、千葉市のことぶき大学校で福祉や健康について学んでいたところ、ことぶき大学校からの案内で、動物公園ボランティアのことを知りました。特別、動物に興味があったわけではないのですが、何か役に立てることがあれば、と内容もよくわからないまま飛びこんでみました。」

———主な活動内容を教えてください。

「イベントのお手伝いや、動物を見ながら園内をぐるっと一周、手すりの拭き掃除をしたり、先輩方に誘われて、ボランティア独自のガイドに参加したりしています。良き先輩方のアドバイスを受けながら活動しています。」

———ボランティア活動を通して感じていることを教えてください。

「イベントのお手伝いや、動物を見ながら園内をぐるっと一周、手すりの拭き掃除をしたり、先輩方に誘われて、ボランティア独自のガイドに参加したりしています。良き先輩方のアドバイスを受けながら活動しています。」

———ボランティア活動を通して感じていることを教えてください。

とを教えてください。

「どんどん動物に興味がわいてきました。今は特に、カオムラサキラングールが気に入っています。ガイド活動をされているボランティアの先輩方の向学心を本当に尊敬しています。園内を回りながら動物たちに声を掛けたり、来園した子どもたちとふれあうと、心がすっきりして、自然とエネルギーが湧いてきます。また、活動中に感謝の言葉を掛けられると、やってよかったなと思いますね。人に喜ばれ、たくさん歩いて自分の健康増進に役立ち、また、エネルギーがもらえる。動物公園に来るのが楽しみになっています。」

———最後に、紙面を読んで新規ボランティアになろうかなと思っている方へのPRをお願いします。

「動物や子ども達の純粋な心にふれあうことができます。仲間と活動することで友達の輪も広がります。始めてみると、楽しいですよ。」

(動物診療係 宮崎沙都)



「ボランティア募集します!」次回は、4月募集予定 詳細は、ホームページ・市政だよりでお知らせいたします。
問い合わせ先 動物公園管理課 電話 043-252-7566



Q1 ハシビロコウはなかなか動かない鳥です。ゆっくり見ていたいの、ベンチを設置してほしいです。(福島県20代女性)

A1 ハシビロコウ前のベンチにつきましては、園全体のベンチの再配置計画を検討していますので、貴重な意見とさせていただきます。

Q2 カピバラが好きで会いに来ています。寒い冬に赤外線ヒーターや、雨の日など雨宿りが出来るような屋根をつくってもらえることはできないでしょうか。(埼玉県女性)

A2 カピバラの展示場へのヒーターや雨よけの設備ですが、平らなところが少ない展示場なので設置場所に苦慮しています。今後は、扉の開放時間をさらに長くし、カピバラが快適に暮らすことのできる環境づくりの整備を進めてまいります。

Q3 ナマケモノが高いところを移動していましたが、落ちたら大けがをします。落ちて大丈夫なようにして下さい。(柏市50代女性)

A3 動物科学館のバードホールで飼育している「フタコビナマケモノ」は、木の上で一生のほとんどを暮らす習性があり、落下することはまずありません。

イベントレポート ちばZOOフェスタ・2013

11月9日(土)10日(日)の2日間に渡り、開催されたこのイベントは「動物」や「動物園」を題材とした文化芸術活動を行っている方々に、日頃の成果の発表を動物園で行っていただく「動物文化祭」です。

写真や絵画、クラフト作品の個展ブースの「ギャラリー部門」、音楽やダンスなどを野外ステージで繰り広げる「パフォーマンス部門」、小中高校生を対象とした「研究発表部門」などが展開されました。また、今年のスペシャルイベントとしては動物鳴き真似の伝統芸で有名な二代目江戸家小猫さんをお招きして、フクロテナガザルの鳴き真似などをご披露いただきました。

そして、毎回恒例となりました、当日エントリー方式による日曜午後のアニマルコスプレコンテストには、今年も趣向を凝らした多くの方たちにご参加いただき、大変盛り上がりしました。





イベントカレンダー

詳細はホームページをご覧ください。

●飼育係によるお楽しみDAY

クリスマススペシャル

12月21日(土)

動物たちにプレゼント! お楽しみに!!



●飼育係によるお楽しみDAY

13:30 ~ 14:15

1月18日(土) カリフォルニアアシカ

2月15日(土) レッサーパンダ

3月15日(土) マーモセット

バックヤード見学や、間近での動物たちの観察

●トナカイの角のアクセサリー配布

12月23日(月) 9:30 ~

クリスマスにちなみ、トナカイの角で作った
アクセサリーをプレゼント。先着100名。

●クリスマスシアター

12月23日(月) 11:00 ~、13:30 ~

クリスマスに関する

指人形やパネルシア

ターを開催



●お年玉プレゼント(子ども対象)

1月2日(木)・3日(金) 9:30 ~

お正月に来園した子供たちにプレゼントを
お渡しします。先着100名。

●干支のお話し

1月2日(木)・3日(金)

参加者プレゼント先着100名。

●飼育担当者の“ちょっといい話”

13:10 ~ 13:30

1月5日(日) モウコノウマ

2月2日(日) トキ舎

3月2日(日) チンパンジー

飼育担当者だから話せる動物たちの裏話

●紙芝居会

1月5日(日)・3月23日(日)

11:30 ~、13:30 ~

動物にちなんだ紙芝居会

●バードウォッチング

1月26日(日)

2月9日(日) } 8:00 ~

2月23日(日)

大池を中心にバードウォッチング。

●エミュウのラブラブ

アクセサリーの配布

動物科学館

2月11日(火) 9:30 ~

エミュウの羽で作ったアクセサリーを
カップルにプレゼント。先着20組。



ちばZOO diary

9月1日 飼育担当者の“ちょっといい話”
(コツメカワウソ)

9月17日~ 風太写真展

9月23日 (そごうギャラリー)

9月21日 飼育係によるお楽しみDAY
(獣医)

9月21日・22日 愛護週間クラフト

9月22日 第1回動物総選挙



9月28日 レッサーパンダ双子
一般公開開始

9月29日 紙芝居会

10月6日 飼育担当者の“ちょっといい話”
(ケープペンギン)

10月12日 動物公園写真教室

10月19日 飼育係によるお楽しみDAY
(インコ・ゾウガメ)

ZOOクイズラリー

10月20日 親子で飼育体験



10月27日 レッサーパンダ

「エイタ」のお別れ会

札幌市円山動物園へ

移動のため

紙芝居会

11月3日 飼育担当者の“ちょっといい話”
(獣医)

11月9日・10日 ちばZOOフェスタ・2013

11月9日 レッサーパンダ双子 命名式

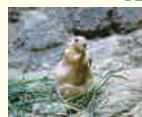
11月16日 飼育係によるお楽しみDAY
(アジアゾウ)

11月17日 秋の調べ



11月24日 1日飼育体験

12月1日 飼育担当者の“ちょっといい話”
(プレーリードッグ)



12月7日 飼育係によるお楽しみDAY
(トナカイ・アメリカバイソン)

ZOO婚inちばX'masバージョン
(婚活イベント)



こんにちは赤ちゃん

- ・コツメカワウソ 8月31日生まれ 5頭
- ・オオカンガルー 9月1日生まれ 1頭
- ・コモンマーモセット 10月28日生まれ 2頭



コツメカワウソ



オオカンガルー

安らかに…

- ・ムフロン(リン)
2002年 3月19日(繁殖)~2013年 9月25日
- ・コツメカワウソ(ハナ)
2003年 6月16日(来園)~2013年10月14日
- ・カリフォルニアアシカ(ミュウ)
1988年 4月23日(来園)~2013年11月12日

元気だね

- ・シセンレッサーパンダ(エイタ)
2013年10月28日(移動: 札幌市円山動物園)
- ・クロザル(アサギ)
2013年10月28日(移動: 札幌市円山動物園)



シセンレッサーパンダ(エイタ)

動物公園サポーターの募集

千葉市動物公園を応援していただける個人、法人サポーターを募集しています。
寄附金は個人1口1,000円、法人1口10,000円で何口でも寄附いただけます。

特典

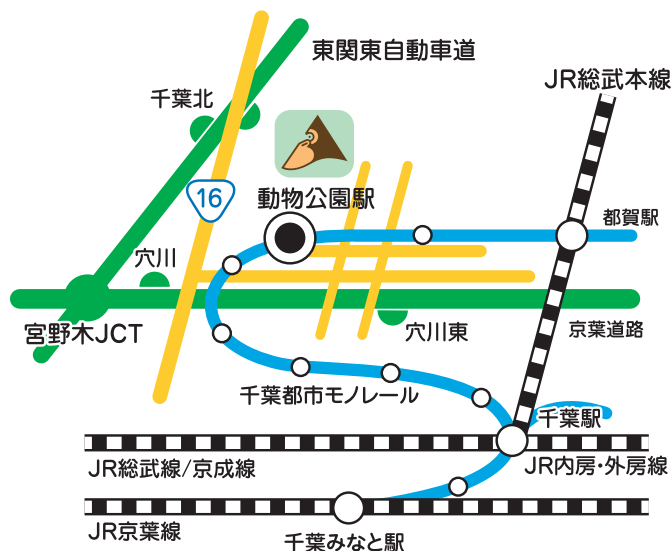
- 1 当園オリジナルグッズ
 - 2 招待券プレゼント
 - 3 サポーターズデーへのご招待
 - 4 動物公園に関する情報のご提供
- 個人サポーターは、1口、3口、5口ごとに特典が異なります。

問い合わせ先 管理課 電話043-252-7566



アクセス

- 開園時間
午前9時30分から午後4時30分まで
(ただし、入園は午後4時まで)
- 休園日
毎週月曜日(月曜日が休日にあたる時は翌日)
年末年始(12月29日から1月1日)
- 入園料
大人500円、小・中学生100円
・小学生未満、千葉市在住65歳以上の方は無料
・団体は有料人数30名以上で2割引き
- 駐車場
普通車500円、大型2,100円
(閉門時間 午後5時)
- <http://www.city.chiba.jp/zoo/>



お車の場合

- ・東京方面からは 京葉道路穴川I.Cより市街方面に約3km
- ・市原方面からは 京葉道路穴川東I.Cより市街方面に2km
- ・成田方面からは 東関東自動車道路千葉北I.Cより千葉方面へ約7km

モノレールの場合

- ・千葉都市モノレール動物公園駅直結
(乗車時間)・千葉駅より約12分
・都賀駅より約5分
・千葉みなと駅より約16分

お得な年間パスポート 大人 2,500円、小・中学生 500円



ツイッターのお知らせ

飼育係の撮影した写真やリアルタイムな園内の情報などなど
千葉市動物公園公式Twitterアカウント
@Chibazoo
フォロワー数現在6,200(11月末現在)



2013年11月末現在の飼育数

哺乳類	62種	565点
鳥類	72種	302点
爬虫類	6種	32点
両生類	1種	2点
魚類	1種	1点
総計	142種	902点

どうぶつこうえんニュース第88号 平成25年12月15日発行

編集・発行 千葉市動物公園 ちばZOO編集委員会

〒264-0037 千葉市若葉区源町280番地 Tel 043-252-1111 Fax 043-255-7116

●動物取扱業名称/千葉市動物公園 園長 朝生智明 ●所在地/千葉市若葉区源町280 ●種別/展示・貸出・保管・販売

●登録番号/展示 第50015号・貸出 第30016号・保管 第20200号・販売 第10205号

●登録年月日/展示・H24.7.30 貸出・保管・販売 H23.11.7 ●有効期間の末日/展示 H29.7.29 貸出・保管・販売 H28.11.6 ●動物取扱責任者/高木淳子